

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

実施課程名	全日制の課程
取り組む課題	生徒の学力の充実
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・難関・中堅私立大学への合格生徒数の増加 ・外部学力調査の生徒学力評価指標の向上 ・興味関心、知識技能に係る授業アンケート満足度の向上 ・家庭学習時間の増加 ・ICTを活用した授業の増加
計画名	～ わかる授業 学ぶ喜び ～ あぶの「学力充実」プロジェクト

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標	1 確かな学力の育成 (1) 生徒の参加・活動量の多い「わかる授業」をめざした授業力の向上に取り組み、自ら学ぶ生徒を育てる。 ア アクティブ・ラーニングを取り入れ、生徒の授業参加と活動量を積極的に増加させ、学びを深める。 ※ 授業アンケートにおける興味関心、知識技能に係る生徒の満足度(平成28年度79%)を上昇させ、平成31年度には88%以上にする。		
事業目標	普通教室16教室への短焦点プロジェクターの設置、タブレット型端末機の活用により、教材の視覚化、効率化を図るとともに、生徒が自ら参加・活動する「対話型」、「発表型」、「多方向型」のアクティブ・ラーニングをさらに進展させる。受け身の授業から生徒が主体的、協同的に学ぶ「わかる授業」へと授業の改善を進め、生徒自らが学ぶことへの喜びを実感し、主体的に学習に取り組む力を育成する。 これらにより、3年後の難関・中堅私立大学合格者数30人以上、興味関心、知識技能に係る授業アンケート満足度88%以上、ICTを活用した授業4,000時間以上及び「実力診断テスト」での成績上昇者(Cゾーン以上)の毎年10%向上、家庭学習時間の毎年10分増加を実現する。		
取組みの概要	導入・整備する 設備・物品	短焦点プロジェクター、タブレット型端末機、無線LAN環境(教室)	
	取組 内容	前年度	学校経営計画にアクティブ・ラーニングの推進を明記し、教員相互の授業見学、他校の授業見学、授業アンケート結果を活用した教科別協議(9月・1月)、授業力向上のためのパッケージ研修支援Ⅱを行う等、生徒の主体的な参加・活動量の多い授業の推進に向け、学校全体で取り組んだ。ICT活用先進校への視察を行いタブレット端末を利用した授業研究を行った。主体的な学びの支援としてエアコン環境のある自習室一室を整備、既存の短焦点プロジェクター(9台)等を使用したICTを活用した授業は約2,500時間。
		初年度	「あぶのプロジェクト・学力充実推進チーム」を立ち上げ、教材開発(6月～)、国語、英語、数学、地歴公民、保健体育の校内研究授業(6月～12月)、機器活用の校内研修(2回)を実施すると共に、先進校視察、職員相互の授業見学、研究協議を行う等、学校全体として組織的な授業改善を図り、思考を深め主体的・協同的な学習を行う授業に取り組む。進路指導部、教務部、学年団が協力して、補習・講習の校内体制を整備する。外部学力調査、授業アンケートの検証(8月・1月)を行い、次年度に向けて計画を検討する。
		2年目	「あぶのプロジェクト・学力充実推進チーム」を中心として、機器活用校内研修(4月)、教材開発の継続と共有(4月～)、国語、英語、数学、理科、家庭、芸術の校内研究授業(5月～12月)、職員相互の授業見学、研究協議を行う。外部講師によるICTを活用したアクティブ・ラーニングの職員研修(7月)を実施する。進路指導部、教務部、学年団を中心に難関・中堅私立大学進学希望者に対する進学講習・夏季・冬季休業期間の学習会を実施する。外部学力調査、授業アンケートの検証(8月・1月)を行い、次年度に向けて計画を検討する。
		3年目	「あぶのプロジェクト・学力充実推進チーム」を中心として、外部への公開研究授業、研究協議(全教科、4月～12月)を実施すると共に、3年間の教材開発、教科別活用事例等を取りまとめ、ホームページ等で積極的に発信する。進路指導部、教務部、学年団を中心に難関・中堅私立大学進学希望者に対する進学講習・夏季・冬季休業期間の学習会を実施する。外部学力調査、授業アンケートの検証(8月・1月)を行い、次年度以降も継続した取組みを実施する。
	取組みの 主担・実施者	取組みの主担者: 「あぶのプロジェクト・学力充実推進チーム」(教頭・首席・指導教諭・教科主任・情報科教諭) 取組みの実施者: 全教員の8割程度を予定	
成果と 評価の 検証 方法	初年度	<ul style="list-style-type: none"> ・難関・中堅私立大学合格者数: 10名以上 ・平均家庭学習時間: 昨年度比10分の増加 ・外部学力調査の成績上昇者(Cゾーン以上)の昨年度比10%向上。 ・興味関心、知識技能に係る授業アンケート満足度: 79%→82% ・ICTを活用した授業: 2,500時間→3,000時間 	
	2年目	<ul style="list-style-type: none"> ・難関・中堅私立大学合格者数: 10名→20名以上 ・平均家庭学習時間: 昨年度比10分の増加 ・外部学力調査の成績上昇者(Cゾーン以上)の昨年度比10%向上。 ・興味関心、知識技能に係る授業アンケート満足度: 82%→85% ・ICTを活用した授業: 3,000時間→3,500時間 	
	3年目	<ul style="list-style-type: none"> ・難関・中堅私立大学合格者数: 20名→30名以上 ・平均家庭学習時間: 昨年度比10分の増加 ・外部学力調査の成績上昇者(Cゾーン以上)の昨年度比10%向上。 ・興味関心、知識技能に係る授業アンケート満足度: 85%→88% ・ICTを活用した授業: 3,000時間→4,000時間 	

3. 事業費

事業費総額	3,985,956	円
-------	-----------	---

積算内訳

科目(節)	番号	内訳	1年目	2年目	3年目	単価	数量	金額
1 報償費	1							
	2							
	3							
								小計
2 旅費	1							
	2							
	3							
								小計
3 消耗需用費	1	無線LANユニット				7,400	16	¥118,400
	2	壁掛け用金具				22,000	16	¥352,000
	3	配線部材類一式				7,000	16	¥112,000
	4	無線LANアクセスポイント				24,000	1	¥24,000
	5	ACアダプター				4,300	1	¥4,300
	6	タブレット 9.7型(2017)32GB Wi-Fi				34,500	16	¥552,000
		消費税						¥93,016
								小計
4 維持需用費	1							
	2							
	3							
								小計
5 役務費	1							
	2							
	3							
								小計
6 委託料	1							
	2							
	3							
								小計
7 使用料 及び賃借料	1							
	2							
	3							
								小計
8 備品購入費	1	電子黒板機能付き短焦点プロジェクター(設置費用込)				158,000	16	¥2,528,000
	2							
	3							
		消費税						¥202,240
							小計	¥2,730,240
9 工事請負費	1							
	2							
	3							
								小計
10 負担金・補助 及び交付金	1							
	2							
	3							
								小計
							合計	¥3,985,956